

薬学科 カリキュラムフロー

CP	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	学修目標	DP
■専門教育課程を履修する上で、また社会や医療分野に出て活躍する上で求められる幅広い知識や技能の修得ができるよう、初年次教育やアントレプレナーシップ・キャリア教育、リベラルアーツ・データサイエンス教育、数理基礎教育に係る科目を低学年で開講するとともに、情報リテラシー教育を多学年にわたって行う。 ■国内外の様々な背景を持った人々と良好な人間関係を構築できるよう、アクティブラーニングを活用した授業やネイティブによる英語の授業を多学年にわたって開講し、コミュニケーション能力と英語力の醸成を図る。	リベラルアーツ（人文） リベラルアーツ（社会）	人文科学特論 社会科学特論 リベラルアーツ（自然） 健康科学概論 （健康科学概論）	自然科学特論				1_1 教養的知識	基礎的・汎用的知識と技能
	薬学基礎物理学 イングリッシュコミュニケーションI イングリッシュコミュニケーションII 英語留学研修	（英語留学研修） TOEIC演習 実践英語 （TOEIC演習） 実践英語					1_2 コミュニケーション能力	
	情報処理基礎 情報処理特論 データサイエンス入門	データサイエンス特論				医療英語	1_3 リテラシー	
	初年次ゼミナー	科学方法論入門					1_4 論理力	
	基礎演習						1_5 アカデミックスキル	
	アントレプレナーシップ入門	イノベーション論I イノベーション論II 企業プロジェクトA 企業プロジェクトB	ビジネス概論 学生プロジェクトA 学生プロジェクトB インターンシップA インターンシップB 就職ゼミナー リベラルアーツ演習 学生プロジェクトB インターンシップB 就職ゼミナー		実務実習事前学習I 実務実習事前学習II 実務実習事前学習III		1_6 未来を切り拓く力	
	薬学基礎数学						1_7 数理基礎力	

CP	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	学修目標	DP
■薬学のあらゆる分野で必要とされる知識を年次進行とともに段階的に身につけることができるよう、基礎・医療・衛生薬学系科目を多学年にわたって開講する。 ■地域や社会において、薬の専門家として求められる役割を理解し、地域、社会、医療環境に応じた適切な貢献ができるよう、地域や社会との繋がりを意識させる科目や、薬物治療の実践を取り上げる応用科目を多学年にわたって開講し、薬学専門分野での対応力の醸成を図る。	薬学概論		放射薬品学	薬事関連法規 レギュラトリーサイエンス			2_1 医療における知識の重要性の理解	専門的知識と技能
	薬学基礎化学 薬学基礎生物学 細胞生物学 解剖学概論 物理化学I 有機化学I 機能形態学 物理化学II 分析化学I 生化学I 微生物学I	有機化学II 有機化学III 免疫学 物理化学III 分析化学II 生化学II 細胞生化学 微生物学II 生薬学 天然薬物学 基礎薬学演習I	生物医薬化学 薬化学・医薬品化学実習 分子構造解析学 生化学実習 漢方概論 基礎薬学演習II	臨床医薬化学 医療物理薬学 応用物理系薬学 分子生物学 バイオ医薬品学 薬学演習I 薬学演習II 薬学英語	ケミカルバイオロジー 生物物理学		2_2 基礎薬学系知識	
		薬理学I 薬物動態学I	薬理学II 薬物動態学II	薬理学III 薬理投与設計学 感染制御学 製剤学I 製剤学II 臨床病態学	応用薬理学 薬物治療学III 薬物治療学IV	実用薬学英語 総合薬学演習II	2_3 医療薬学系知識	
		衛生薬学I 衛生薬学II	衛生薬学III 衛生薬学IV 衛生化学実習				2_4 衛生薬学系知識	
	早期体験学習			薬剤師業務概論			2_5 地域や社会における役割の理解	
			薬物治療学I 臨床検査化学 薬物治療学II		薬物動態制御学		2_6 最適な薬物治療の選択と提供	

CP	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	学修目標	DP
■様々な医療職と連携しながら薬の専門家として患者や地域の生活者の生活と命を最優先し、最善を尽くすことができる利他的態度を身につけられるよう、医療や倫理に関する事例を取り上げる科目を、それまでに獲得した薬学専門知識の深さに比例する形式で段階的に開講する。 ■社会の構造やその変化を的確に捉え、薬剤師として自己成長しようとする姿勢を身につけられるよう、地域や社会と薬剤師との関係性を取り上げる科目を継続的に開講する。	健康スポーツ教育I 健康スポーツ教育II ビジネスプランニング入門	健康スポーツ実習 （健康スポーツ実習）		医療連携概論 医薬品品質管理学 医薬倫理学			3_1 自己管理能力	人間性・社会性
							3_2 協働性	
							3_3 倫理観	
			医療統計・情報学 薬理学実習				3_4 リーダーシップ*	
				社会薬学	病院実務実習 薬局実務実習 総合薬学演習I		3_5 継続的／発展的薬剤師像の確立	

CP	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	学修目標	DP
■医療における様々な問題を発見し、解決に導く実践能力を培うことができるよう、3年次に基礎・医療・衛生薬学系領域の実習を配し、その経験を4年次以降の卒業研究へと接続させることで、総合的・創造的思考力の醸成を図る。 ■将来にわたって医療並びに科学の進歩に貢献可能な下地ができるよう、卒業研究を中心として学会・論文等での発表を視野に入れた活動を展開し、自らが見出した知見を社会に発信する能力の醸成を図る。			分析・物理化学実習 微生物学・生薬学実習 製剤・薬剤学実習			実践薬物治療学 実践アドバンスト処方学	4_1 医療における柔軟な思考力、課題発見・解決能力	応用力・実践力
				総合薬学研究I		総合薬学研究I 総合薬学研究II 未病治療学	4_2 医療ならびに科学に関する学術的知見の発信	

※太字は必修科目、青太字は選択必修科目